

未来のわたし

作品づくりのオススメポイント

- 人体芯材を使う事により、プロポーションのバランス良く、壊れにくい作品に仕上がります。
- プラ台人体芯材セットは空中に浮いたポーズや逆立ちなど色々なポーズがつけれます。
- 人間の筋肉の付き方や体の仕組み、関節の曲がり方などを考えてポーズをつくりましょう。



用意するもの



- プラ台人体芯材セット
- ねんど板
- ヘラ
- 絵の具
- ペンチ
- はさみ



1

関節を折り曲げてポーズを決めます。

POINT 使用しない余分な針金はペンチで切り取ります。



2

プラ台の穴にジョイントを差し込み固定します。

POINT 差し込んだジョイントはプラ台裏面で針金を曲げて固定します。



3

芯材全体がかくれるようにねんどをもちつけます。

POINT 足先にもしっかりねんどをもちつけましょう。



4

顔や体の細かい部分を肉付けして形をつくります。

POINT うすく伸ばしたねんどを巻き付けて服にします。



5

ねんど乾燥後、絵の具で着色して完成です。

POINT 水性のニスを塗ると光沢のある仕上がりになります。



POINT 箱は切ってプラ台に差し込むだけで背景として使用できます。



色々なポーズが思いのまま!



両足を着いたポーズ



片足を着いたポーズ



片手片足立ちポーズ



空中に浮いたポーズ



逆立ちポーズ



ブリッジポーズ